結集した力を以って暴圧に逆襲せよ！

全同盟員並びに全國の同志諸君！

我々は激烈なるファッショ化のたゞ中に於いて、我々の本年度に於ける斗争の最初の一歩として、第二回全国大会を催すことを諸君に告げ諸君熱烈なる支持獲得のたゞ戦斗的に斗ひ抜くために、全精力をあげて斗って来た。そして今日我々の大会は開かれるのだ。

ソヴエート攻撃、中国侵略、それに伴ふ支配階級のファッショ化、そしてコップ並びに加盟各団体に対する狂暴なる攻撃、出版物の連続的発禁押収、積極分子の検挙、等々絶え間ない奴等の攻撃の手は我々の第二回全国大会の上にも其の暴圧を振って来たのだ。我々の大会は集った大衆よりも多数の官犬を以ってほとんど其の討論の自由をうばひ、未だ大会議事に入らない中に、参加者の少ないのに対して一闘志が全員にはかったところ、奴らは直ちに中止解散、四名の積極的分子の検束を以って臨んで来たのだ。

全同盟員並びに全国の同志諸君！

敵階級は此の様な暴圧を以って我々の中心的活動やあらゆる企業農村に於けるサークルの組織、それらを基礎とする音楽運動の大衆的展開を打ちこわし、決定的な攻撃の矛先を向けてゐるのだ。然し乍ら我々の力はそれらに対して残念ながら非常に不充分にしか準備されなかった。我々の力の結集が示さるべきこの大会に於いてはからずも我々の組織の力弱さと統制力の弱さを示した。我々の逆襲は勿論我々自身の力の強化、ひるむことなき活動の積極的な展開によってのみ解決し得るのだ。我々は直ちに前述の被害の補充をし、活動に移った。

全同盟員並びに全国の同志諸君！

今こそ我々は起ってこれらの敵の攻撃にそなへなければならない。この大会に表はれた我々の大きな欠陥である統制力の弱さはこの時こそ徹底的に自己批判し我々の結集した力を以って烈々の斗争に備へねばならない。

★我々の結集した力を以って暴圧に逆襲せよ！

★奪はれた同志の即時釈放！　大衆的に奪還せよ！

★革命的文化活動の自由を獲得せよ！

一九三二・七・一〇

日本プロレタリア音楽家同盟